

Rotary International District 2610
Rotary Club of NOMI



2022~2023年度
下期発刊会報



武腰一憲会員作品 「色絵遠い日生花・想日」

「 一年を振り返って 」

会 長 北 出 秀 樹



2022～2023年度能美ロータリークラブ会長の任を無事終えることができ、安堵すると共に支えて頂いた会員各位の皆様へ深く感謝を申し上げます。

今年度はコロナ終息とはいかなかったものの、各事業を少しでも平常時同様に開催させて頂きました。運営にあたった各ご担当の方々により、責務としてのご配慮ご尽力を頂いたお陰で、無事開催できたことに心より感謝致します。

下期の行事では、恒例の10月に開催する観月例会に、入国緩和措置により姉妹クラブの釜山南川ロータリークラブからもたくさんご参加いただき、交流を深められることができたことはこの上ない喜びでした。

12月のクリスマス家族例会では、久しぶりに家族そろっての懇親会を開催することができました。美味しいお食事とサンタからのクリスマスプレゼントをもらうお子様たちの楽しそうな笑顔は忘れることは出来ません。

また、今年度は8年に一度、当クラブがホストを務める石川第2グループ都市連合(IM)を、たがわ龍泉閣のご協力を得て3月に開催することが出来ました。各クラブよりたくさんのご登録ご参加を頂き、懇親会ではリアルでの交流の重要性を実感しながら親交を深めることが出来ました。引き続き5月には石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会をツインフィールズで表彰式・懇親会を交え、盛大に開催することが出来ました。

そして、最終の夜間例会は、石川第2グループ都市連合(IM)並びに8クラブゴルフ大会の慰労会の併催とし、私の年度最後の懇親会を、皆様とともに楽しく過ごすことが出来ました。実行委員長を務めて頂いた田中庄治パスト会長並びに実行幹事の小坂勇治会員、ゴルフ実行委員長の中野和則次期会長に改めて感謝を申し上げたいと思います。

近隣クラブとの交流では、小松地区3ロータリークラブの新春合同例会や小松シティロータリークラブ創立25周年などの記念行事などに参加し親交を深めてまいりました。

今年度は黒川ガバナーのご提案で、ポリオ撲滅の願いを込めてのEND POLIO NOWに対する折鶴を地区内全会員が協力して作成しました。久しぶりの折り紙に苦戦しながらも心を込めて折鶴を作成させて頂きました。

最後に昨年2月に勃発したロシアによりウクライナ侵攻は許しがたい出来事ですが、今なお生活の拠点を無くしたウクライナ国民の中にも、多くのロータリアンがいることと思うと、一日も早い戦火の終幕、平和を願ってやみません。

「 一年を振り返って 」

幹 事 南 直 樹



新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、通常的生活、本来のロータリー活動に戻ることが出来た年度となりました。例会、対外的行事や奉仕活動が再開され、皆様と顔を合わせて交流することの大切さを改めて実感させられた一年となったように思います。

また、ガバナー補佐選出年度ということもあり、南加賀地区のIMや親睦ゴルフ大会などのホストを、会員が一丸となって協力し遂行出来たことに心より感謝申し上げます。

最後に、幹事という不慣れな大役を、温かく見守って下さいました皆様へ、心より感謝申し上げます。御礼のご挨拶と致します。

「能美ロータリークラブ職業奉仕賞贈呈式」

と き 2023年1月27日(金) 12:30～例会、13:30～合同会議
 と ころ 寺井地区公民館3階「301会議室」(担当:職業奉仕委員会)

今回28年目となる能美RC職業奉仕賞贈呈式では、小松能美保護区保護司会能美支部(能美市5年以上従事者7名、川北町従事者3名)より10名の皆様を対象とさせて頂きました。保護司は、地域で罪を犯した者の更生を支援し、再犯防止活動を行っております。元山洋支部長からは、日頃の活動が認知されていることへの感謝の気持ち、そして信念を持ち地域と連携して活動している旨のご挨拶を頂きました。中川和信副支部長からは保護司としての組織の活動や現状についての報告を頂きました。更生や再犯防止を支援するうえで、信頼関係の大切さ、地域が一丸となって活動することの必要性等、また全国的になりて不足という現状の中、活動を発信し、なりて確保への取り組みを行っていること、対外的に啓発活動を行っていること等をお話し頂きました。同じ地域に根付いた奉仕活動を行う同志として、今後も切磋琢磨していきたいと思



ます。

【小松能美保護区保護司会能美支部(能美市・川北町)受賞者の皆様】

元山 洋 様 中川 和信 様 新川 賢 様 亀田 美穂 様 南 裕子 様
 柿原 勸 様 中田 桂子 様 由田外喜夫 様 福島日出夫 様 任田 幸子 様

「石川県立寺井高等学校インターアクト海外研修参加事前挨拶」

と き 2023年2月17日(金) 12:30～13:30
 と ころ 寺井地区公民館3階「301会議室」



この度、石川県立寺井高等学校インターアクトクラブより2年生の伊野秀俊さんが、3月22日～28日に開催される地区インターアクト海外研修(オーストラリア)へ参加することとなりました。河内校長、江波担当教諭とともに例会へお越し頂き、出発前のご挨拶を頂きました。オーストラリアではホームステイを行いながらの研修会となり、異文化を肌で感じられる体験が出来ると思います。クラブからも激励とあわせ、お土産用交換バッジ等を贈呈させて頂きました。

「石川第2グループ都市連合会(IM)」

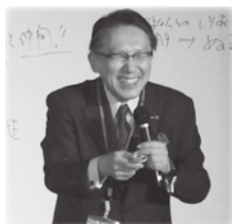
と き 2023年3月5日(日) 13:30～17:30
 と ころ たがわ龍泉閣

コロナ禍により3年間中止となっていたIMを、4年ぶりに開催することが出来ました。本年度は我がクラブがホストを務め、本ガバナー補佐主宰のもと、たがわ龍泉閣で開催させて頂きました。登録者数は197名、当日は140名が出席し、賑やかに開会することとなりました。本会議では、本ガバナー補佐より能美郡市の魅力を交えた挨拶と講師・特別出席者のご紹介、北出会長より顔と顔をあわせお会いできる喜びを交えた歓迎の挨拶を、黒川伸一ガバナーより小山年度に対するエールと地区内のロータリアンが心を込めて作成したポリオ根絶の折鶴の持参予定を含めたご挨拶を頂



きました。国際ロータリー第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐兼神野正博直前ガバナーの「ロータリーのパーパスを考える」と題した講演では、数日前にエバンストンにあるロータリー本部グローバルサポートセミナーに参加されたエピソードの他、日本の社会問題、必要とされる社会構造の変化と社会参加の重要性、またロータリーの根本的な部分についてのお話を聴く事が出来ました。私達も先見の眼やロータリーの志をもち、奉仕をする人材をつくり育てていかなければと改めて考えさせられました。

講演後はディスカッション形式で、石川第2グループ内の各クラブ会長に対し、入会したきっかけやクラブに対する満足度の意見を頂き、色々な思いを情報共有できたように思います。今後もグループ内で開催される会長幹事懇談会のみならず、ロータリアン同士で定期的に意見交換の機会をもてると良いかもしれませんね。



講演のあとは湯浅外志男パストガバナーよりご講評、そして田中庄治IM実行委員長よりご参加頂きました皆様への感謝を申し上げ閉会となりました。引き続き16時から、春の訪れに相応しく、ブラジル音楽の音楽家である加々美淳様によるオープニングで懇親会が開宴。小山英一ガバナーノミニー・デジグネートよりご挨拶を頂いた後は、黒川伸一ガバナーのご発声による乾杯で交流会が始まりました。ブラジル音楽を聞きながら、グループ内のロータリアンがお料理とお酒に舌鼓しながら交流を深めました。



ご臨席頂きました講師・特別出席者の皆様、そしてご参加頂きましたグループ内会員の皆様に心より御礼申し上げます。また、ホストクラブとして準備運営頂きました我がクラブ会員の皆様に心より感謝！感謝！です。

「小松RC・能美RC合同観桜夜間例会」

と き 2023年4月14日(金) 18:30~20:30
と ころ たがわ龍泉閣(ホスト:能美RC)

IM同様、コロナ禍により3年間中止となっていたスポンサークラブである小松RCとの合同観桜夜間例会を、4年ぶりに開催することが出来ました。当日はたがわ龍泉閣で総勢63名が参加し、親睦を深めました。例会の部では、両クラブ会長による挨拶に始まり、長期交換学生のナイラさんへ補助金の贈呈とご挨拶、幹事報告、各種委員会報告を頂きました。



引き続きの懇親会では、北出会長より開宴挨拶、小松RC徳田八十吉会長より「本日は愛を深めるオレンジデーでもありますので、仲良く、健康で、平和と友好、そして互いの発展を祈念し」と乾杯のご挨拶を頂き、懇親会がスタート。親子みずいらずで、美味しいお料理を堪能しながら、お酒を交わし、情報交換を行いながら親睦を深めました。宴たけなわではございましたが、小松RC大畑次期会長より中締めのご挨拶を頂き、恒例の手に手つないで幕を閉じました。来年は小松RC主催の合同観桜夜間例会に参加させていただきます！



「石川県立寺井高等学校インターアクター海外研修参加報告会」

と き 2023年4月21日(金) 12:30~13:30
 と ころ 寺井地区公民館3階「301会議室」



3月21日(水)から28日(火)の日程で、オーストラリア、ケントハーストで実施された地区インターアクト海外研修に参加した、石川県立寺井高等学校インターアクターの伊野秀俊さんより研修参加報告を頂きました。ホストファミリーのことも含め、海外での経験から「自分を尊重すること(協調性)」「明るく過ごす」「思いやりをもつ」「語学力よりコミュニケーションの重要性」等、多くのことを学んだようです。この経験を活かし、色々な国に目を向け、多くの友達を作りたいとの抱負も頂きました。

「2023~2024年度のための地区研修・協議会」

と き 2023年4月23日(日) 13:00~17:00
 と ころ 白山市松任文化会館ピーノ(ホスト:白山RC)

次期勉強会として当クラブより15名が登録し参加してきました。全体会議に先立ち、11時より次期クラブ会長会議が開催。中野次期会長が出席し、次年度地区の行事や予算(案)についての承認を行ってきました。全体会議では、黒川ガバナーよりポリオ根絶活動の報告を含めたご挨拶、原ガバナーエレクトからはゴードンR. マッキンリーRI会長のビデオレターとあわせご挨拶がありました。基調講演では「強いクラブを作る」と題し、国際ロータリー第2520地区バスターガバナーの菅原裕典様(仙台泉RC)より講演、その後「強いクラブを作るために地区は何ができるか」と題してパネルディスカッションが開催されました。現次期地区公共イメージ委員長である角谷会員も参加し意見交換を行いました。終盤には、大橋聡司ガバナーノミニ(宇奈月RC)より次期地区研修・協議会ホストクラブの紹介とご挨拶がありました。2025~2026年度ための地区研修・協議会は当クラブがホストを務めますので、皆様のご協力を何卒宜しくお願いします。



「春の安全運転呼び掛け運動」

と き 2023年5月19日(金) 7:00~8:00
 と ころ 能美警察署前

小雨まじりの中、北出会長から能美警察署よりご協力頂けます署長はじめ関係者のご紹介とご挨拶を頂きました。引き続き、本田学恭能美警察署長からは、日頃のロータリー活動に対する感謝のお言葉と車、自転車、歩行者が安全に過ごせる環境づくりを目指していければとご挨拶を頂きました。小坂社会奉仕委員長より事業内容の主旨説明、そして北山博士交通企画係長からは、活動に際する注意事項等のご説明を頂き、啓蒙活動を開始しました。啓蒙品として、能美市教育委員会のご協力を得て寺井地区小学校児童に作成して頂いたメッセージカード、パンフレット、そしてコーヒーを安全運転呼び掛けとともに配布させて頂きました。小坂社会奉仕委員長はじめ社会奉仕委員会の皆様、お手配や準備等有難うございました。



「石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会」

と き 2023年5月28日(日) 8:59 O U T・I N同時スタート
と ころ ゴルフクラブ ツインフィールズ、ダイヤモンドコース

本年度は能美RCがホストを務め、本ガバナー補佐、中野ゴルフ大会委員長のもと、ゴルフ同好会グリーン会の皆様にもご協力を頂き、8RC親睦ゴルフ大会を開催致しました。天候にも恵まれ深緑の中で、当日ご参加頂いた57名が親睦を深めながら腕を競い合いました。O U T 1組目の小松RC中橋勝美次期ガバナー補佐と本ガバナー補佐を皮切りに大会が開催。表彰式・懇親会の部では、当クラブがホストということで、徳野会員が司会を務める中、能美郡市の特産品を含め、ツインフィールズからも賞品のご提供を頂き、各クラブ会長賞を含め、沢山の賞品を揃えた中で表彰式が開催されました。

結果、団体優勝(上位4位)は加賀RC、準優勝は小松RC、3位は山中RCで、団体優勝した加賀RCには、三代徳田八十吉優勝カップが贈呈されました。個人優勝は加賀RC 阿戸英司様、準優勝は当クラブ北潔会員、3位は小松RC 数左従光様でした。

その他にも、クラブ負担金の一部をロータリー財団(ポリオプラス)へ各クラブ名で寄付させて頂きました。

当日ご参加頂きました皆様、大会の準備運営にご協力頂きました皆様に、心より感謝申し上げます。



「メルボルン国際大会」

と き 2023年5月27日(土)~31日(水)
と ころ オーストラリア、ビクトリア州、メルボルン

本年度の国際大会がオーストラリアのメルボルンで開催されました。今回は「平和」と「気候変動」に焦点があてられ、「平和推進」「環境保全」「ポリオの根絶」といった分野で活躍されている人たちの講演が開催されました。講演者として、ノーベル平和賞受賞者 Gbowee Peace Foundation Africa 創始者のレイマ・ボウイ氏、トレンド予想士でありベストセラー作家でありロータリアンのマイケル・マクイーン氏、グラミー賞受賞シンガーソングライター兼プロデューサーのギャビー・モレノ氏、その他著名な方々の講演が繰り広げられました。

国際大会は、世界中のロータリアンが集い、一生の思い出と友情が生まれる場所となっています。次年度は2024年5月25日から29日の間、シンガポールで開催されます。是非皆様も一度は国際大会に参加してみたいはいかがでしょうか。



「施設訪問例会～ウェルネスハウスSARAI～」

と き 2023年6月2日(金) 12:30～13:30
と ころ ウェルネスハウスSARAI (能美市石子町ハ147-1)

職業奉仕委員会担当の施設訪問例会。今回はウェルネスハウスSARAIを訪問させて頂きました。当日はウェルネスハウスSARAIで例会を開催、ゲストである総支配人の本多洋人様よりご挨拶を頂きました。現在のSARAIを手掛け、7月16日で1年を迎えることとなり、町おこしの事業として、幅広い年齢層の皆様にご利用頂くため、日々試行錯誤しながら、地域に愛される、そして能美市の特性を活かした事業の展開を目指し、日々邁進しているそうです。その後は新しくなった館内を見学させて頂きました。



「環境保全事業“和田山史跡公園～ロータリーの森～清掃」

と き 2023年6月9日(金) 7:00～8:00
と ころ 和田山史跡公園～ロータリーの森～

環境保全事業である「和田山史跡公園～ロータリーの森～」清掃活動は今年で27回目を迎えました。前日より降り続ける雨により、作業場所が斜面で足元が危険であることから、今回は皆様の安全面を考慮し作業は中止とさせて頂きました。ロータリーの森は、1979～1980年度の国際ロータリー創立75周年記念事業として花水木を植樹、そのエリアをロータリーの森と命名、1996年より地域の皆様が公園で快適に過ごせるよう、また植樹した木々を保全するためにもこの環境保全事業を続けております。



「年度末夜間例会、IM・8RCゴルフホスト慰労例会」

と き 2023年6月16日(金) 18:30～20:30
と ころ たがわ龍泉閣

本年度最後の夜間例会をたがわ龍泉閣で開催しました。今年は4年に1度の行事が5～6月に集中する年度でもあり、石川第2グループホスト関係の慰労会が併催となりました。北出会長挨拶、本ガバナー補佐乾杯挨拶、田中庄治IM実行委員長中締め挨拶の中では、IMや8RC親睦ゴルフ大会を主催するにあたり、執行役員の皆様、そしてホストクラブとして協力頂きました会員の皆様へ、労いと感謝の言葉が贈られました。また8年後のガバナー補佐輩出年度に向けて頑張っていきましょう！



「 2022-2023年度 ローターイ財団年次基金寄付者 」



本裕一会員
(マルチプル3回目)



北出秀樹会員
(マルチプル2回目)



秋田順孝会員
(マルチプル2回目)



南直樹会員
(ボール・ハリス・フェロー)

【その他】 能美ロータリークラブ年次基金 1,000.00ドル
ポリオプラス 51.00ドル

「 2022-2023年度 ローターイ米山記念奨学会普通寄付・特別寄付者 」



清水勝彦会員
(第6回)



請田貞男会員
(第4回)



北出秀樹会員
(第3回)



小坂勇治会員
(第2回)



北潔会員
(第1回)

【その他】 能美ロータリークラブ年間米山普通寄付 303,000円

「 2022-2023年度 皆出席者表彰 」

【 入会以来連続皆出席 】

- ・ 20年以上

田川 剛 (43年 8ヶ月間)	鈴木 清作 (43年間)
長高 郁夫 (32年 6ヶ月間)	元山 利朗 (29年10ヶ月間)
清水 勝彦 (29年間)	前田 英夫 (28年10ヶ月間)
入口 博志 (26年 6ヶ月間)	中野 和則 (24年 3ヶ月間)
請田 貞男 (22年10ヶ月間)	北出 秀樹 (22年 5ヶ月間)
- ・ 10～19年

田中 利明 (19年11ヶ月間)	山本 邦彦 (19年11ヶ月間)
高畑外志夫 (19年 9ヶ月間)	小坂 勇治 (19年 4ヶ月間)
山岸 大成 (18年 1ヶ月間)	秋田 順孝 (16年 3ヶ月間)
広瀬 伸雄 (16年 3ヶ月間)	南 直樹 (15年 8ヶ月間)
由田 徹 (14年間)	角谷 健司 (13年 3ヶ月間)
佐々木 紀 (13年間)	染谷 政光 (12年11ヶ月間)
田上 好裕 (12年 8ヶ月間)	徳野 伸彦 (11年 5ヶ月間)
北 潔 (10年 6ヶ月間)	
- ・ 1～9年

廣田 孝司 (6年 9ヶ月間)	谷口 智治 (2年間)
和泉 好則 (1年 2ヶ月間)	



【 通算皆出席 】



- ・ 20年以上 北川外志雄 (44年間) 上田 宏一 (27年間)
- 本 裕一 (23年間) 深田 章 (22年間)
- 宮本 周司 (20年間)
- ・ 10～19年 北野 哲 (17年間) 坂井 毅 (16年間)
- 越野 明 (15年間) 田中 庄治 (13年間)
- 北 正和 (12年間) 辰野 直樹 (10年間)
- ・ 1～9年 武腰 一憲 (9年間) 杉本 昌之 (7年間)
- 南 祥子 (6年間)

【 ホームクラブ100%出席 】

前田 英夫 山本 邦彦 角谷 健司
皆出席表彰受賞の皆様、おめでとうございます！



【 2022～2023 年度例会修正出席率 】

2022年7月99.50%、8月98.00%、9月94.00%、10月96.08%、11月92.16%、12月91.50%、
2023年1月92.16%、2月94.12%、3月90.73%、4月92.81%、5月91.50%、6月88.73%、
本年度平均出席率93.44%。



北出会長、南直樹幹事、
一年間、有難うございました！

本年度は新型コロナウイルス感染症対策を心掛けながらも、予定していた事業を開催、例会レイアウトもコロナ前の状態に戻すことが出来ました！当たり前の日常がおくれることに感謝です！

「新会員の紹介」



かとう まさひろ
加藤 正 弘

入会日：2023年3月3日
事業所：(株)北国銀行寺井支店
役職：能美エリア総括店長・寺井支店長
職業分類：銀行
趣味：ランニング、ツーリング、ゴルフ

「 編集後記 」

2022-23年度を終え、下期も会員の皆様と会報委員のご協力を得て無事に会報を発刊する事が出来ました。本年度は、北出会長からの「新型コロナウイルス感染症と上手に向き合い、日常のロータリー活動に戻し取り組みます」とのお言葉からスタートをいたしました。当初、お食事では対面での飲食はせず、距離をとったスクール形式で黙食をしておりましたが、5月に入り、新型コロナウイルス感染症の扱いも5類感染症に移行された事をキッカケに、通常であった卓を囲んだ対面形式でのお食事へと戻りました。これにより、全てが通常のロータリー活動に戻った訳ですが、コロナ禍に入会した会員さんより「このような形式で食事をとっていたのですね」と言われた事を思い出し、北出会長年度は改めて日常のロータリー活動に戻った転機の年となったと感じました。この一年間、お支え頂きました会報委員会の皆様、記事にご協力いただきました会員の皆様に深く感謝を申し上げ、結びといたしたいと思います。

公共イメージ委員長 角谷健司

会 長：北出秀樹 会長エレクト：中野和則 副会長：田中利明 幹事：南 直樹
公共イメージ委員会：角谷健司、広瀬伸雄、本 裕一、中出和成、武腰一憲、徳野伸彦



能美ロータリークラブ

事務局：〒923-1121 石川県能美市寺井町ヨ47

寺井地区公民館1階

TEL 0761-57-2088 FAX 58-5430

URL <https://nomi-rc.org/>

例会：金曜日 12:30~13:30 寺井地区公民館